

花をテーマにした企画展が5月3日まで、新装オープンした高崎市下室田町の文化施設「榛名美術記念公園」内にある「美術の館」で開かれている。日本画家、笹沼恭欣さんの「牡丹」や、洋画家、木下孝則さんの「薔薇」、ゴッホの「ひまわり」(複製)など80点の絵画を紹介する。春の訪れを感じさせる色鮮やかな花々を楽しめる。

同施設は清涼飲料水メーカーのハルナグループ(同市)の創業者、青木清志さん(享年90)が、生前に収集した美術作品を一般向けに公開している。青木さんが居住していた建物を改修し、2020年に開所した。美術の館と、ギリシャ神話の神々の

ハルナグループ創業者が収集

高  
崎

## 鮮やかな花 絵画80点に

彫刻7体を設置した「彫刻の杜」で構成。彫刻の杜に今春、庭園を整備し、四季折々の草花や樹木も見られるようにした。開放的なカフェも新設した。美術の館には、ピカソの作品なども展示する。

同社の青木麻生CEOは「自然豊かな場所できつくりと、地域の皆さんにアート作品を楽しんでもらえたら」と話している。

開館は水、金、土曜。午前11時〜午後5時。入場無料。予約サイトから事前予約も可能。問い合わせは同施設(0277・374・8084)へ。

(稲村勇輝)



花をテーマにした企画展＝高崎市下室田町の榛名美術記念公園美術の館